

2021年10月18日  
ふるさと名品オブ・ザ・イヤー実行委員会

国内の10事業者・団体が集結し  
地域に眠る名品、それを支えるストーリーを今年も発掘します！  
**「2021年度 ふるさと名品オブ・ザ・イヤー」**

<https://furusatomeihin.jp/>

「ふるさと名品オブ・ザ・イヤー」は、日本各地の素晴らしい名品やその背景にあるストーリー、地域を元気にする様々な取り組みやチャレンジを発掘し、地域の内外に発信することを目的とした表彰制度です。2015年度から始まり、今年度で7年目を迎える本事業は、地方創生に向けて志を同じくする民間企業の主体的な集まりである「ふるさと名品・オブ・ザ・イヤー実行委員会(実行委員長:古田秘馬、以下「実行委員会」)が運営しています。

今年度の「ふるさと名品オブ・ザ・イヤー」では、「モノ部門」、「コト部門」の2部門で、それぞれの部門において地方創生賞を選定するとともに、各部門の中から最も優れたものを地方創生大賞(地方創生担当大臣賞)として選ぶこととしています。10月18日(月)から本表彰制度へのエントリーの受付を開始致しますので、公式WEBサイト(<https://furusatomeihin.jp/>)をご確認の上、積極的にご応募ください。

モノ部門は食品や加工品、工芸品等の商品化がされているもので、コト部門は観光商材、サービス、関係人口施策のほか、新たな生活様式に対応した地域を活性化する新たな取り組みや活動を募集していきます。いずれの部門も、地域の特色を活かし直近3年以内に商品化されたものや、活動をエントリー対象とします。ただし、販売・発表から数年経てもまだまだ認知のない名品であればエントリー可能とします。

それぞれの名品や、名品をめぐる人材・取り組みが、どれだけ地方の変革に向けた機運を醸成し、その実現に成功したかという観点から選考・表彰していきます。

実行委員会は、地域の将来を支える名品の発掘や市場開拓、それらを実現する人材や取り組みを支援することを目的として、本日発表した表彰制度に加え、地域商社協議会を開催するなど、参加する民間企業間での連携を図りながら地方創生に向けたサポートを今後とも展開していきます。



## <「ふるさと名品オブ・ザ・イヤー」実行委員会>

実行委員長： 古田 秘馬

幹事社(3社)： JCOM株式会社、株式会社JTB、株式会社テレビ東京コミュニケーションズ

会員企業・団体(7社)：

株式会社インターローカルパートナーズ、エコツエリア協会、紀尾井町戦略研究所株式会社、株式会社さとふる、日本郵政株式会社、株式会社羽田未来総合研究所、楽天グループ株式会社

後援： 内閣府、経済産業省

## <ふるさと名品オブ・ザ・イヤー 2021 募集要項>

募集期間： 2021年10月18日(月)～2022年1月14日(金)

応募方法： 公式WEBサイト(<https://furusatomeihin.jp/>)よりエントリー

お問い合わせ先： furusatomeihin@jtb.com

### 【ふるさと名品オブ・ザ・イヤー 2021 地方創生大賞、地方創生賞】

それぞれの名品や、名品をめぐる人材・取り組みが、どれだけ地方の変革に向けた機運を醸成し、その実現に成功したかという観点から選考・表彰する賞。「モノ部門」、「コト部門」の2つのカテゴリごとに地方創生賞を5つずつ用意し、それぞれのカテゴリの最高位を地方創生大賞(地方創生担当大臣賞)とします。

応募条件： 本年12月頃までに、地域の特徴を生かした最近3年以内を目安に新たに販売・発表された商品を対象とします。ただし、販売・発表から数年経てもまだまだ認知のないコト・モノであれば受賞可能と判断する予定です。

選考フロー： 一次審査・二次審査・最終審査の三段階の審査を行います。

授賞内容： 「モノ部門」、「コト部門」の2つのカテゴリごとに地方創生大賞2点と地方創生賞8点を授賞

### 【受賞者の権利】

- ① 受賞名品は、販促機会に「受賞ロゴ」を使用できます。
- ② 各事業者の特徴を生かした販促機会が(ECサイト無料掲載など)提供されます。(予定)

## <2020年度の「ふるさと名品オブ・ザ・イヤー」実行委員会の取り組み>

- ① 表彰制度  
「地方創生大賞」「地方創生賞」を設け、各事業者・自治体の商品や取り組みを支援してまいります。
- ② 地域商社協議会  
内閣官房、経済産業省、ふるさと名品オブ・ザ・イヤーが共同で官民連携の定期セミナーを開催し、地域商社事業の推進を行ってまいります。  
<https://furusatomeihin.jp/kyogikai.php>

## <2020年度「ふるさと名品オブ・ザ・イヤー」受賞名品>

### 【地方創生大賞・モノ（名品）部門】

醤油じかん 手作り醤油キット  
大徳醤油株式会社（兵庫県養父市）



麴のちからを使い長期熟成させる醤油醸造は世界に誇るすばらしい伝統醤油醸造の技です。時代の変化の中で多くの醤油蔵が伝統的な醸造を続けられなくなりました。だからこそ今もそれを残す蔵には未来の子どもたちに繋いでいく使命があります。家庭で1年かけて「醤油と暮らす」ことを広める手作りキットです。

### 【地方創生大賞・コト部門】

「オソト天国」長門湯本温泉街の丸ごとリノベーション&マネジメント  
長門湯本温泉まち株式会社（山口県長門市）



敷地主義を脱した温泉街の「面的再生」を、民間・地域・行政一丸で実現しました。民間でのシンボル外湯の再建・新規店舗7軒、地域での景観刷新や植栽管理、公民での河川・道路の活用ルール・観光地経営の仕組みづくりを通じ、ここにしかない「オソト天国」を生み育てています。

## 地方創生賞入賞名品

### 【モノ（名品）部門】

提案団体名	ふるさと名品名	都道府県	市区町村
株式会社Milk Lab.	フローズン優乳甘酒	宮崎県	宮崎市
キノハナkinano	キノハナkinano	長野県	北相木村
株式会社カネス	美濃焼ストロー「MYSTRO」	岐阜県	土岐市
農家ハンター	マイナスをプラス資源に変える！ 自然派石鹸「サングリエ」	熊本県	宇城市

### 【コト部門】

提案団体名	ふるさと名品名	都道府県	市区町村
一般社団法人キタ・マネジメント	大洲城キャッスルステイ	愛媛県	大洲市
株式会社やまとわ	信州伊那谷のアカマツを使用したプロダクト	長野県	伊那市
気球の飛ぶまち加西推進委員会	気球の飛ぶまち加西	兵庫県	加西市
一般財団法人こゆ地域づくり推進機構	稼いで人材育成に再投資する地域商社	宮崎県	新富町

## 特別賞

提案団体名	ふるさと名品名	都道府県	市区町村
やまがた里の暮らし推進機構 (山形県川西町役場)	豆のあるまちかわにし「ちいさなマメテン」	山形県	川西町
宮崎県日南市	グリーンフラッグモデル	宮崎県	日南市

<報道関係の方のお問い合わせ先>  
ふるさと名品オブ・ザ・イヤー実行委員会事務局  
EMAIL: furusatomeihin@jtb.com  
時間：月～金9:30-17:30（土日祝 休業）